

我々は諸君の地位を窺ひて居る。我々は諸君の政府当局が戦勝の外面的支配を以て國民を惑感せしめて居る事を窺ひて居る。我々は彼等政府当局者が殺人の成功により、殺人の原因や目的を志し、或る事に彼をも成功せしめ居る。

併し我々はまだ次の如き事をも窺ひて居る。たゞ是れは諸君の國に於ても亦無産者が夥しき由と血とを犠牲とし居る殺者の仕事を嫌悪し、今や彼等の象に立ち度れば相も及一方に於て幾億の富田が小数の資本家の手に積まれ、或るの子及び諸君には困窮と飢乏とが身に迫り居ると云ふ事實を無産者は若政府がたゞは金袋を以て争ひに戦

をなすたゞ云ふ事を一様に理解した。而して彼等は各個の政府が正義と文明「小國家の保護」を諸君時には独逸政府が「祖國の防衛」と叫びつゝ友したる如き「資本家の利得」を企て居る事を窺ひ、又「正義の平和」「國総同盟の平和」は「ゴレストリトウス」の平和會議」と同じ事なる掠奪を意味する事もあるであらう。ゴレストリトウスに於ける如く今國の備初にも今捕虜に對する同一の取が可き欲望があり殺人器械の野蠻な力を有らへ限り使用せんとする同じ決意がある。

總ての資本主義は「分別」と云ふ事と「公平」は「彼等が理解し得るのは一つの權利即ち資本